きょなん

町報　第448号
発行：鋸　南　町
編集：総務企画課
〒299-2192
千葉県安房郡鋸南町下佐久間3458
☎0470-55-2111(代)
毎月１回
ホームページ：http://www.town.kyonan.chiba.jp/

11
2005

「黄金の輝き　各小学校で稲刈」





佐久間小学校





保田小学校





勝山小学校

祝 結婚50周年

21組のご夫婦が
金婚式を迎えられました

この度、結婚50周年を迎えられたのは、昭和30年から31年にご結婚された21組のご夫妻です。町では去る、9月22日、「すこやか」にて記念祝賀会を開催いたしました。都合により欠席された2組の方を除く19組をお招きして行なわれました。町長が、町・安房郡社会福祉協議会からの記念品をお渡しし、ポピーコーラスによる美しい歌声と会場全員による合唱、職員のハンドベル演奏等で和やかな雰囲気のなか思い出に残るひとときを過ごされました。





結婚50周年を迎えられた方々（敬称略）

山口一彦・ふじ子（元名）　金木昭二・千惠子（竜島）
関口　武・ナツ子（中道台）　三宅喜一・芳子（竜島）
笹生小太郎・とし子（中原）　三瓶定男・留子（勝山）
石田大一郎・喜代子（中原）　三國芳雄・保子（勝山）
菊地吉良太・節子（中原）　石井秋男・安子（岩井袋）
三瓶良信・美紗子（本郷上）　三瓶清・幸子（上佐久間）
松川正・ふみ（本郷上）　池田豊吉・幸子（中佐久間）
重田昭夫・和子（大帷子下）
―・―・―・―・―・―・―
網代孝・登志子（大六）
土方重春・麗子（両向）
田村三郎・百合子（両向）
鈴木喜一・タマ（田町）
三浦照雄・はま子（田町）
小髙利一・敏子（田町）

9月22日（木）保健福祉総合センター「すこやか」で、結婚50周年記念祝賀会が開催されました。記念写真のあと、主催者の白石町長から「昭和30年代初期の、日本の社会も行政もようやく戦後の見直しの動きが見られ始めた混乱期の中での結婚ということでさぞかしご苦労も多かったことと思われますが、今後はお二人で健康に留意され、充実した日々を送られ、これからも人生の先輩として町のためにお力をお貸し下さるようにお願いいたします」との挨拶がありました。

この後、出席者を代表して、重田昭夫さんからは「良き伴侶と健康に恵まれ、併せて自然豊かな郷土どすばらしい人達の間で生活できたことは幸せでした。これからも2人だけの時間を大切にし、互いに助け合い信じ合って生活して行く所存であります」と謝辞を述べられました。

アトラクションとして、ポピーコーラスの方々がかけつけて下さり美しい歌声を披露し、その後、会場全員で合唱し和気あいあいのなか楽しいひとときをお過ごし頂けたことと存じます。

参加された方から、「自分達のためにこんなに色々な工夫をしてくれて涙が出そうになった。」とか、「久しぶりに大きな声で歌を歌った、何だか結婚式みたいだ。」と照れくさそうに話しておられました。

長寿者に記念品を贈呈

本年も、敬老の日記念行事として、白石町長が町内の90歳以上の方々へ町からのお祝い品と手作りつるし飾りをお届けしました。今年は、209名の方々が対象で1件ずつ訪問して手渡しました。

また、今年度は5名の方が100歳になられます。10月初めに、安房健康福祉センター長他3名が各ご家庭を訪問し、内閣総理大臣からのお祝状と記念品（銀杯）をお届けしました。町内の100歳以上の方は9名となります。

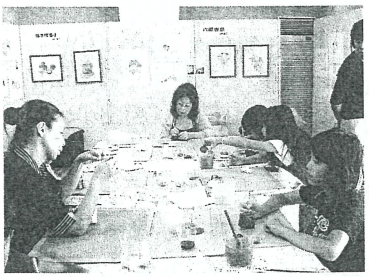
尚、鋸南町社会福祉協議会からは、高齢者の長寿者順に肖像画を贈呈しており、今年度は、清水勇雄さん（中道台）98歳と鈴木千代さん（本郷上）100歳の2名の方へ肖像画が贈られました。



今年度100歳を迎える鈴木千代さん

「アート2絵画教室作品展」開催！

地元の子供たちに絵画を指導している神島レイナさんが、道の駅ギャラリーで「アート２絵画教室作品展」を開催しました。神島レイナさんは、鋸南町下佐久間に在住のモダンアート系の画家で、子供たちに絵画指導を行う傍ら、自ら作品の創作活動も行っています。



今回は子供たちが今までに書いた作品を展示するとともに、会期中スケッチング・ストーンペインティング体験を行い、地域の人たちと交流を深めました。

スケッチングの画材は、コスモス、りんご、ワイン、フランスパン等豊富にあり、参加した子供たちは真剣な眼差しで取り組んでいました。

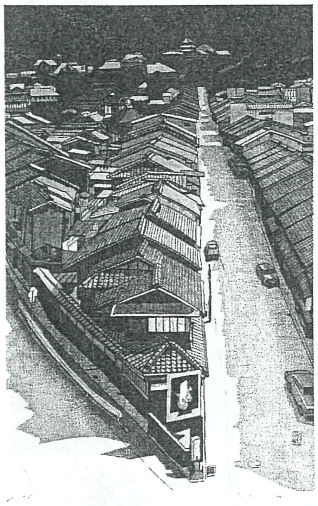
ストーンペインティングは海岸で拾った石に下地を塗り、その上に自由に絵を描くことで、石の形を利用し立体作品を作る子もいれば、好きな絵や文字を描く子もいました。

神島先生の指導のもと子供たちが自分の持っている個性を生かし、感性を伸ばすことを続ければ、近い将来鋸南町からたくさんの芸術家が誕生するかもしれません。



「現代版画 関野準一郎・洋作展」開催中

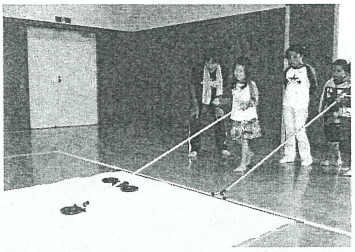
菱川師宣記念館では「現代版画　関野準一郎・洋作展」を12月18日まで開催しています。関野準一郎氏は、日本の版画を世界の版画に育て上げた日本を代表する現代版画家です。特に日本の風景や東海道五十三次、奥の細道などの街道シリーズの木版画連作は高い評価を得ています。関野洋作氏は準一郎の次男で、現在も版画家として活躍されています。この展覧会は、関野親子がつづる日本の風景、街道、人物と題して、日本の木版画芸術のすばらしさを堪能できる見ごたえある作品ばかりを展示しています。京都、舞妓さん、東海道の各地などの詩情あふれる日本の風景、人物が、風情ある木版画で表現された作品の数々を、ぜひご覧下さい。



「京の朝」

第3回鋸南町スポーツの集い





平成17年10月16日（日）に、第3回鋸南町スポーツの集いが開催されました。当日はあいにくの天候でしたが、鋸南町B＆G海洋センター・岩井袋運動場・堤ヶ谷ゲートボール場、町営弓道場の4会場で、幼児から高齢者までの町民のべ500名が、16種目もの多彩なスポーツを楽しみました。種目については下記のとおり。



◆岩井袋運動場（1種目）
　グランドゴルフ
◆堤ヶ谷ゲートボール場（1種目）
　ゲートボール
◆海洋センター（プール・2種目）
　水中運動体験・ウォーターバスケットボール
◆海洋センター（体育館・4種目）
　ソフトバレーボール・ドッヂボール・卓球・バドミントン
◆海洋センター（プール脇・3種目）
　快速球王（スピードガンによる球速測定）・ストラックアウト・輪なげ
◆海洋センター（武道場・4種目）
　スポーツチャンバラ・シャフルボード・ダーツ・ペタンク
◆町営弓道場（１種目）
　弓道体験

花のボランティア
学童保育の子どもたちと落花生の収穫祭



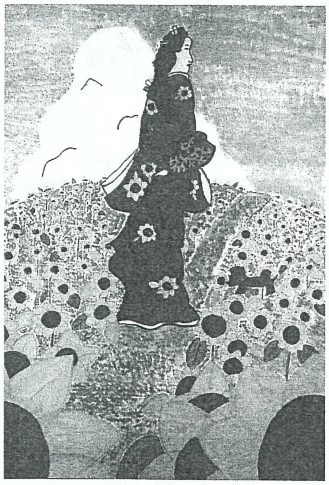


花のボランティア（会長　篠原茂幸氏）では、落花生の収穫祭を学童保育に通う子どもたちと一緒に行いました。春に蒔いた落花生は、土の養分をいっぱい吸ってつややかな実をたくさんつけていました。参加者は、土の中から出てくる落花生に驚いたり、喜んだり。収穫した落花生は、道の駅前で炊き込みご飯やお菓子に調理しました。季節はずれの暑さに汗を流しながら、収穫した落花生の味は格別。みんなぺろりと平らげてしまいました。

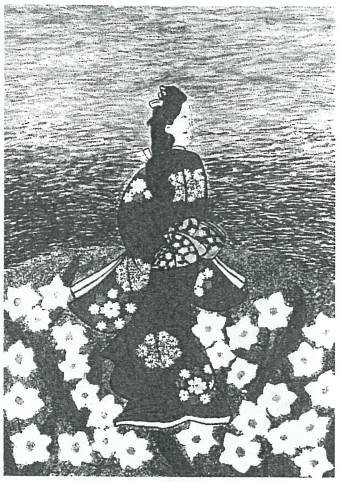
花のボランティアに参加してみたい人、もっとくわしく知りたい人は、教育委員会内事務局　55−2120（酒井）まで。

「見返り美人絵画コンクール」受賞者決定

子どもらしい発想で、独自の見返り美人を描いてもらう見返り美人絵画コンクールが、今年も開かれ、小学校6校から103点、中学校5校から78点の作品の応募がありました。中には現代風の見返り美人や動物の見返り美人などユニークな作品も多数ありました。厳正な審査の結果は、次のとおりです。（敬称略）



町長賞　小学校の部
笹生美紗さんの作品



町長賞　中学校の部
宇津木亜衣さんの作品

小学校の部、町長賞　笹生美紗（保田小3年）、議会議長賞　福坂絵里（勝山小4年）、吉本すみれ（保田小5年）、教育委員長賞　柴本笑美（勝山小1年）、石井大太（館山小5年）、審査員特別賞　柴本美果（勝山小4年）、大野杏子（保田小6年）、佳作　角田潤也（保田小5年）、山村楓（勝山小5年）、福原歩（勝山小5年）

中学校の部、町長賞　宇津木亜衣（鋸南中1年）、議会議長賞　佐久間早里（鋸南中1年）、飯田雅未（鋸南中2年）、教育委員長賞　鈴木拓海（鋸南中2年）、谷田友理（木更津一中2年）、審査員特別賞　蛭田祐子（鋸南中1年）、大崎茅（木更津一中2年）、佳作　鈴木詩織（鋸南中1年）、山崎悠以（鋸南中2年）、白鳥睦（鴨川中1年）。全応募作品は11月19日から12月15日まで中央公民館ロビーで展示されます。

各地区で秋の大運動会開催

スポーツの秋を迎え、中学校、町内各幼小学校、保育所で運動会が開催されました。運動会当日は子どもたちの頑張っている姿を一目見ようと、お父さん・お母さんが応援に駆けつけ、校庭を走る子どもたちの姿に、多くの歓声が校庭に響きました。勝山保育所はあいにくの雨で、室内の運動会となりましたが、子どもたちは元気に競技を行いました。



保田保育所



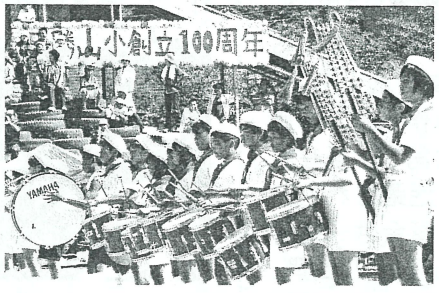
鋸南中学校



勝山保育所



保田幼小学校



勝山幼小学校



佐久間幼小学校

見返り美人の里　笑楽の湯

毎月26日はお風呂の日。今月は「びわの葉風呂」です。びわは私たちにとって、とても身近な果物です。果物の実よりも葉の方が古くから健康に良いとされ、手軽な家庭療法として親しまれてきました。現在でもびわの葉健康療法など、色々研究されていて、健康茶や化粧品なども良く見かけます。

入浴剤として使用する場合は、葉を煮出してエキスと一緒に葉も入れます。

真冬に向かって風が冷たく感じるこの時期、びわの湯に入ると新陳代謝が高まり、体の芯から温まって、湯冷めしないので、冷え性の方にはおすすめのお風呂です。

今月のお風呂大好き



今月のお風呂大好きは、小滝さん・池谷さんです。「お風呂でお話ししながらゆっくりできます！」

つなげよう声のネットワーク

声のバトンタッチ（44）

町民のみなさんの「声」をバトンタッチでつないで、友だちから友だちへ「声」のネットワークを広げていくコーナーです。

お尋ねする内容は、①仕事や趣味　②最近心に感じた事やうれしかったこと　③町政に望むこと　などです。次はあなたもネットワークの一員です。

①鋸南町で生まれ育ち、嫁いで20年。家族で陶器やお茶、婦人服を販売しています。「商人＝笑人」毎日笑顔でお客様と接する事を心がけています。趣味は子どものおっかけです（笑）と言うほど、剣道や弓道をする子どもたちの送迎や試合の応援に夢中で過ごしてきました。

②長男が8月の剣道インターハイで団体優勝できた事。次男が中学の運動会で応援賞をとれた事など。子どもたちの成長を通して、様々な方々との出会いや、すばらしい感動を味わえた事に感謝しています。そろそろ子育ても終盤、育児から育自へ切り換えようと思っています。

③新聞で「小さな実践が人を変え、地域を変える」というコラムを読みました。今、鋸南町は住民一人一人が勇気と知恵をもって「小さな町だからこそできる何か」を求めていかなければならない時期にあると思います。鋸南町を出ていく若者が、多くを吸収し、また帰ってきたいと思うまちづくりを望みます。



鈴木　良美さん（田町区・自営業）

次回は鈴木　高子さん（田町区）へバトンタッチされます。



三瓶　洋さん（上佐久間区・会社員）

①高校を卒業後、鋸南町内の建設会社に勤めています。主に公共工事の現場監督として様々な現場に従事しています。この職業の魅力は自分が手掛けた建造物が地域の皆さんに利用され喜ばれる事だと思います。

最近の趣味は、家族でドライブしながら公園で遊んだりデパート巡りです。

②三女が誕生し、子どもたちは三姉妹となりました。最近では姉達が三女の面倒を見たりしています。その姿に子どもの成長を感じうれしく思っています。時折会話の中で大人びた言葉を聞くとビックリしますが子どもが成長している実感と共に自分への活力にもなります。この三姉妹の将来がたのしみです。

③自分は鋸南町に生まれ育ってきたので郷土愛より鋸南最高と思っています。しかし問題はどの地域でも有るように鋸南町にも多く有ると思います。特に子どもやお年寄たちに不安が無いように住み良い鋸南町づくりをお願いします。

次回は山賀伸一さん（上佐久間区）へバトンタッチされます。

ボランティア日記

書道の講師

渡邉　邦子

私は、現在子どもたちに書道を教えています。子どもたちの元気な姿に毎回励まされ、精気を貰っています。この気持ちを、デイサービスに通所してきている、お年寄りにもお分け出来ればと思い、月1回「すこやか」に伺っています。

手の不自由な方、車椅子を使用している方、いろいろな方がおられますが、一緒に書道を楽しんでいます。毎回、季節の言葉を半紙に仕上げているのですが、その方の人生を髣髴（ほうふつ）とされる「作品」が多く感動します。

昨年の納涼祭には、作品をセンターに展示し、ご家族にも見ていただき、大変好評でした。来年の文化祭には是非参加し、町民の皆さんにコメントを頂ければ幸いです。



デイサービスで書道を教えている渡邉さん

家庭教育通信 すくすく NO.52

『現代型の少年非行の特徴とその背景②』

～館山管内や最近の事例から、子どもの心をさぐる～

今回は、先月号に引き続き、オープン学級についてお話いたします。

先月号では、「少年による非行の現状」について、館山署管内で起きた事件についてのお話を紹介いたしました。今回は、事件から、少年心理を考えることと、近年大きな問題となっている出会い系サイト等についてお話をいたします。

『ある強盗傷害事件から少年心理を考える』

後輩を集めて、暴行を働き、持ち物をとってしまう。話を聞くととても素直で聞き分けもある。どうしてなのか？

〔子どもの生い立ち〕

家に居場所が無く、遊ぶお金欲しさに強盗を重ね、少年院に入る。少年院の中では、両親が面会に来てくれるかなと心配をしていた。両親にも面会に行くよう話すがよい答えは返ってこなかった。

◎出所するときに親等が迎えに来ないとまた、少年院に戻る子が多いという。

『出会い系サイトの問題』

ある事件から…。お小遣い欲しさに援助交際。中には、女の子の方から「私を買ってください」とメール。（※誘った女の子にも処罰）後で取り返しのつかないことになる。仲間から抜けたいと言って、ひどいリンチにあった例もある。また、架空請求など、どこでどうつながるか分からない。

『事件をとおして』

- いろいろな事件から思うことは、子どもにとって家庭環境、交友関係の影響がとてもおおきい。家の中での、親子関係が希薄にならないように、子どもと極力会話して子どもの心を知ることが大事。
- 非行は病気と同じ、早期発見、早期治療が大事。非行には、そうなる前に兆しがある。（そういえば…。）
- 小さい犯罪を見逃してはいけない。取締りを強化したことで、大きな犯罪が少なくなった。
- 凶悪な犯罪を、犯した子どもも、未成年のうちに矯正教育をすることで立ち直れる。早いうちが大事。

『千葉県青少年健全育成条例の一部改正（九月一日より）』

- 深夜〔午後十一時から翌日四時までの間〕は、カラオケボックスやインターネットカフェ、マンガ喫茶に保護者が同伴していても、十八歳未満は、入場ができません。

※営業者も罰せられる。

- 深夜徘徊については、親に対して注意義務が課せられます。但し、特別な事情（夜間学校への通学・新聞配達等）を除きます。お祭りは、特別な事情にはならない。

◎地域で子どもを守る

- 行事だけのパトロールや長続きしないものはだめ。犬の散歩を子どもの登下校に合わせるなど、手軽に出来ることから行い、地域の人の防犯意識を高めていくことが大事。

◇おわりに

青少年の問題の原因は、心の休まる場所が在るか、無いかによって大きく違うように思えます。家庭が一番休まる場所であることは、犯罪を未然に防ぐことにつながります。（居場所を無くした子は、外に出る。又は、家族の気を引こうとする。）家族が、子どもたちにとって、信頼できる関係であり、家庭が安心できる居場所であるために、保護者がやれることを考えてみましょう。

教育委員会　生涯学習室

（☎五五―二一二〇）

健康通信

「静電気の予防」

寒くなってセーターを着るようになると、脱ぐときにパチパチッと静電気が起こることが多くなります。ドアノブに触れる時や車から降りる時なども、静電気が起こり不快な思いをします。静電気は、気温が低くて空気が乾燥すると起こりやすくなります。

子どもの頃、下敷きをこすって静電気を起こし、髪を逆立てて遊んだことはありませんか？実は静電気は髪だけでなく、ダニの死骸やホコリも吸い付ける性質があります。そのため、静電気を体に帯びていると肌荒れやアレルギーなどの原因にもつながります。体に影響があるならば、我慢するだけでなく積極的に防ぎたいものです。

静電気とは、モノとモノとの摩擦で起こる摩擦電気のことです。湿気があれば電気が空気中の水分を流れていきます。ですから、湿度を上げるとよいのです。加湿器の他にも、部屋に洗濯物を干したり、霧スプレーで空気中に水分を与えたり、観葉植物を置くのも効果があります。

また、着るものの組み合わせでは、左の表で＋（プラス）と－（マイナス）に離れている素材の組み合わせだと、静電気が起こりやすくなります。なるべく近い素材同士を組み合わせて着れば、静電気は起こりにくいのです。

－　＋	←→
塩化ビニール	
アクリル	
ポリエステル	
ビニロン	
アセテート	
麻	
絹	
綿	
レーヨン	
ナイロン	
ウール	

そして、直接金属部分に触れないことが大切です。革の手袋をする、ドアノブにカバーをする、車に乗り降りするとき、キーでドアに触ってからドアを開閉するなどを心がけてください。ゴム底の靴より、革底の靴を履き、洗濯には柔軟仕上げ材を使うことも電気が溜まりにくくなります。

昔は、今より静電気が起こることは少なかったそうです。今はプラスチックや化学繊維などが生活で使われ便利になったぶん、上手に静電気対策をしていくことが必要です。

（保健福祉課　健康推進室）

歴史資料館

●連載160

江戸時代の漁業権争い

海を前にして漁業権なし

江戸時代前期、村の形態が確立されてくると、自分たちの村の権利を勝ち取ろうと、各地でいろいろな訴訟が起こりました。現在の保田地区の海岸線の村同士でも、八十年にもおよぶ漁業権の争いが展開されたのです。

今回取り上げるその村々は、元名村、本郷村保田町、大帷子村、吉浜村、大六村の五ケ村。その内、元名と大六が訴訟に立ち上がったのです。この二村には、前に海があるにもかかわらず、漁業権がなかったからです。

その原因は、もともと元名村は本郷村から、大六村は吉浜村から分村してできた村だったからです。

本郷村、吉浜村には通常の名主ともう一人、浜名主というものがいました。浜方の漁業集落を統括する役目で、それだけ漁業収益が大きかったということです。本郷村も縦に長いですが、浜方は保田町と呼ばれ、江戸時代には、漁業で栄える中心地になっていきました。現在の本郷浜地区です。

吉浜村と大六村が分かれた頃、妙本寺付近は、吉浜の人の田、大六の人の田が入り混じったままでした。それを理由に、まず大六村が、妙本寺の前の磯は大六村だといって漁業権を主張し、訴訟を起こしました。寛文八年（一六六八）のことです。

争点は妙本寺が吉浜か大六かというところまで発展し、結局、吉浜村ということで決着しましたが、お上の裁決は、それまで吉浜の人たちが妙本寺の浜を網干し場に使っていたのですが、それは今後禁止する。大六村には、それまで無く、吉浜から借りていた輸送用の押送船二艘の建造が許されました。ただし、それで漁業してはいけないという裁決です。



保田の地曳網風景

大六村は船の建造は許されましたが、漁業権は認められなかったわけです。

元名村対保田町

さて元名村。田畑の肥料として、磯の海藻を取っていたのですが、元名村が海のものを取るのは違法だと、保田町から難癖をつけられます。そこで元名村は、自分たちの前磯の支配権を主張し、延宝六年（一六七八）提訴します。大六村も漁業権を却下されましたから、この時とばかり、元名村、大六村連名で、保田町、吉浜村を相手取り、訴訟を起こしたのです。

結果、元名、大六の主張は認められず全面敗訴。その上、保田町は、金谷村の境の明金岬から吉浜村の境の高磯まで、吉浜村は、高磯から竜島村境まで、海面の漁業権を占有すると改めて認められてしまったのです。

その後数十年、いろいろしこりが残ったのでしょう。元名村では保田町の下肥を汲んで回って、それを持ち帰り田畑の肥料にしていましたが、それを今後取らせないよと、保田町が言い出したのです。

苦しい立場の元名村は、再び、訴訟に踏み切ります。

（続く）

［歴史民俗資料館・笹生浩樹］

生涯学習 みんなで学ぼう

「キッズ・ジュニアエアロビック教室」

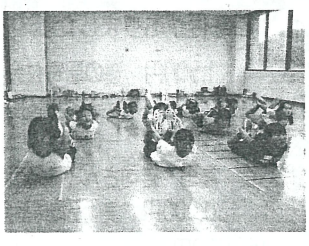


先生の動きをよく見て……

お母さん方の要望がきっかけで、10月から幼児・小学生を対象にした「キッズ・エアロビック教室」が始まりました。

4歳から小学3年生まで17人のお友達が参加しています。先生は県内外で広くご活躍の森　理映先生（和田町）です。

先生はごく小さな声で“お話を聞く時は、こちらにおへそを向けて”と、まずは集中する練習から始められました。「どらえもん」「あんたがたどこさ」「マツケンサンバ」など、子どもたちはよく知ってる曲に合わせ、跳んだり、はねたり、転がったり、早いテンポで変わる先生の動きを楽しそうに追いかけます。



みんなきれいにそろいました

森先生にかかれば「おでんの具」でさえエアロビの材料になってしまいます。12月、最後の教室で開く発表会の頃には、うんと上手になってお家の人をびっくりさせることまちがいなしです。

問い合わせ先　☎55－4151　中央公民館

わんぱく登場



帆夏（ほのか）ちゃん（1歳10か月）

〔金子健二さん　第1子　竜島〕

私にとって二度目の保育所の運動会。実は去年はママに抱っこされてかけっこしたの。だから今年がホントの運動会デビュー。おともだちがとっても頑張っているので、走るのを忘れてつい見とれちゃいました。頑張ったみんなが1等賞だって。おっきなメダルをもらったの。みんなに見せてあげま～す。

桜だより

～桜の枝の剪定～

桜は落葉すると春まで冬眠に入り、根も活動を停止します。このため根に負担をかけずに済むことから、12月～1月にかけては桜の枝の剪定を行うには最適な時期です。

桜の枝は切らないものと考えられがちですが、将来的に美しい形の木にするためには、苗木のうちに不要な枝を除去（剪定）することが大変重要です。

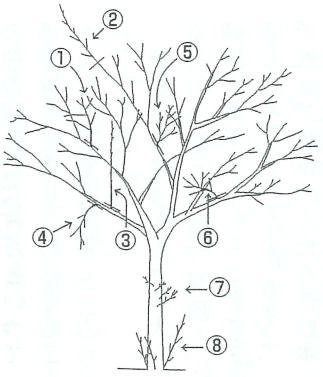
剪定する枝は、苗木の幹の地表から1.2ｍ位までの間の枝すべてが対象となります。ただし、生育不良で１ｍ未満の苗の場合は、全体の下半分の枝を剪定するようにし、翌年、苗が成長した段階で再度、剪定を行います。

植栽後２～３年経過した苗木では、樹形を整えるため、前記の他に内側に向かって伸びる枝、絡みあっている枝、将来的に通行の邪魔になりそうな枝などを剪定します。

剪定作業には、市販の剪定ばさみを使用してください。幹になるべく近い部分から幹に沿ってきれいな切断面となるよう心がけてください。また枝の直径が1.5㎝程になると剪定ばさみでは上手に切れないので、鋸を使用します。

鋸で大人の手首より太い枝を切る場合には、病原菌の進入を防ぐため、切り口に癒合剤を塗らなければなりませんが、それ以下の細い枝では、切断面は小さいので、その必要はありません。成長した枝を切る剪定。忍びなく思われる方もあるでしょうが、苗木のためと割り切って、必ず行ってください。

◆サクラの剪枝・剪定の対象となる枝



① からみ枝
② 徒長枝
③ 立ち枝
④ 下垂枝
⑤ ふところ枝
⑥ さかさ枝
⑦ 胴吹枝
⑧ ひこばえ

B&G NEWS

◇温水プール開館時間　10：00～21：00
※12時～13時・17時～18時は休憩
◇休館日　月曜日
◇プール利用料金
（町民）　小中学生 200円・一般 400円
※幼児は無料



≪鋸南町B＆G海洋センター水泳教室紹介≫

☆イルカコース☆

練習日時……火・金曜日　15：40～16：30
対 象 者……幼児
練習内容……今期から幼児コースをラッコとイルカコースに分けました。イルカコースは水慣れが済んでいる子が対象のクラスなので、さっそく泳ぐ練習を始めています。ちびっ子スイマーは毎回クロールや背泳ぎに一生懸命挑戦しています。

◇問い合わせ　鋸南町B＆G海洋センター　55－4411

あの子もこの子もきょなんの子　おめでとう

（9月1日から10月25日迄の届け分）



赤ちゃん	生まれた日	両親の名前	地区	わが子へのメッセージ
☆鈴木　豪（ごう）くん	平成17年６月24日	仁　・裕　子（第２子）	町	健康で明るい子に育って下さい
☆渡邉　璃々（りり）ちゃん	平成17年９月22日	翔　太・　葵　（第１子）	中佐久間	元気でやさしい子になってね
☆新藤　悠真（ゆうま）くん	平成17年９月25日	直　弘・麻　衣（第１子）	竜　島	明るく元気いっぱいに育ってね！
☆渡辺　慶次郎（けいじろう）くん	平成17年９月26日	政　一・純　子（第２子）	本郷浜	元気に育ってね
☆関　海斗（かいと）くん	平成17年10月９日	貴　之・未　来（第１子）	竜　島	元気にたくましく育ってね
☆福原　千里（せんり）くん	平成17年10月17日	光　義・奈津紀（第２子）	竜　島	元気いっぱい育って下さい

※掲載を希望しない場合は、出生届提出時に申し出てください。

写真さしあげます

広報に掲載した写真さしあげます
一部希望に添えない場合もあります
◇総務企画課　広報係
☎55－4801

人の動き

世帯数	3,746世帯	（－ 2）
人　口	10,095人	（－ 4）
うち男	4,863人	（－ 5）
女	5,232人	（＋ 1）

10月１日現在　（前月比）

善意の寄付

次の方から町へ善意のご寄付がありました。

神島　レイナさん（両向区）　1,500円　道の駅寄付金
熊谷　幸治さん（吉浜区）　100,000円　社会福祉寄付金
宇部　智恵子さん（本郷上区）100,000円　一般寄付金
亀田酒造株式会社　代表取締役　亀田　雄司さん（鴨川市）
120,000円　美術品取得基金
明日の鋸南を考える会　150,050円
勝山小学校建設基金寄付金